



木高通信

～誠実は光なりき～

令和7年度 10月号

青森県立木造高等学校

第46回 青森県高等学校総合文化祭

最優秀賞

JRC部

最優秀賞

最優秀賞

- 3部門独占の快挙! -

●体験発表 ●救急法実技コンクール ●壁新聞コンテスト

10月18日(土)本校を会場に開催された高総文祭青少年赤十字部門。県下JRC部の生徒および関係者が300名ほど来校しました。3部門において競い合い、特に救急法実技では最優秀賞4年連続なるか!という連覇をかけての大会でもありました。そうしたプレッシャーのなか生徒たちは見事、最優秀賞を勝ち取ることができました。また、体験発表では、原稿を一切見ずに堂々と、そして明るい表情で、まるで発表を楽しんでいるような、聴衆の心をがっちり掴み、今後も応援せずにはいられない見事な発表でした。



壁新聞

長内泉由花(24HR)

競技かるた部

25日に本校の銀杏ヶ丘会館で小倉百人一首かるた部門が行われました。12月に開催される東北・北海道大会の県代表メンバーを決める大会でもあり、上位に入った中谷彩海さん(22HR)が選抜されました。



小倉百人一首かるた部門

編集長 チェック 他校の壁新聞も並ぶ中「わおー!」って

すぐ目が留まったね。壁新聞の概念を覆す、どんだけデコるのよ!てくらしい立体的な飾り付け・デコ壁新聞!映え度MAX!審査は参加していたJRC部の生徒たちの投票で決まるということで戦略勝ちでの最優秀賞!さて内容は?あまりの豪華さになんも入ってこない!こんだけ徹底されれば脱帽。すごい一言!!

<救急法実技メンバー>

松橋優芽(34HR)
田中星羅(23HR)
阿部笑子(11HR)
新谷優空(11HR)
菊地歩華(11HR)



◎総合競技大会～伊藤鉱業アリーナ～



10/1～2の水・木で総合競技大会が開催されました。1日目の競技はバスケット・卓球・バドミントン・ドッジボール・かるた・ポッチャ。体育館のメインアリーナとサブアリーナそして武道館も使用しました。2日目は運動会競技。徒競走はスペースにより制限がかけられましたが、大玉流しやクラス対抗台風リレーなど工夫を凝らした競技が行われました。今月初めの伊藤鉱業アリーナは、雨天の心配がなく行われました。

◎つがる市食生活改善推進員による料理講習会～全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト～



<献立>●タコライス
●にら・もやしのごまみそ汁

つがる市食生活改善推進員の健康づくり活動の一つとして若い世代への教育があります。今年度は「全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト」をテーマに健康寿命を延伸させるため、若い世代へ地域に根ざした活動をするため本校に依頼がありました。そこで、若者世代は食事バランスの偏りややせ、食塩摂取量や野菜摂取の課題があるため、家庭クラブ員(15名)を対象に料理講習会を実施しました(27日)。このことで若い世代からの食習慣が将来の生活習慣病の発症に影響を与えることや、健康的な食事の選び方を習慣化することの重要性を学ぶ機会となりました。講師:つがる市役所健康推進課・保健師 つかる市食生活改善推進員4名



第二報10月実施

◎秋季・新人大会等 結果報告

<ソフトボール>

11・12日:三沢市南山屋外運動場
●準優勝(木造・青森・青東・青西連合)
東北大会出場済み



<バドミントン>

18日:五所川原市民体育館での地区予選会
●ダブルス1位 片山瑠海(22HR)
成田心香(23HR)
●シングルス1位 片山瑠海(22HR)



<陸上競技部>

24～26日:新青森県総合運動公園陸上競技場
●男子800m 優勝 黄金崎詩太(21HR)
第7位 粕谷奏音(22HR)
●男子1500m 第3位 黄金崎詩太(21HR)
●女子走高跳 第3位 三橋柚希(22HR)

<弓道部>

24～26日:県武道館
●男子団体第4位
●個人戦第5位
東北大会出場 鈴木康鷹(23HR)



先頭が黄金崎くん



訂正とお詫び～木高新聞～

先日配付いたしました「木高新聞・第127号」の一部に誤りがありました。4ページの木高祭の紹介に3年次優勝34HRとの記載がございましたが、正しくは31HRと34HRの同点優勝となります。



31HRの皆さんに不快な思いをさせてしまったことにお詫び申し上げます。担当者一同より。

～10月に実施した主な行事など～

- 9日 生徒会役員選挙・立会演説会
- 12日 同窓会交流会
- 14日 ジョブカフェ講演会(1年次)
- 15日 性教育セミナー(1年次)
- 23日 職人への道プロジェクト(1年次)
- 24日 芸術鑑賞教室

